

第5次「地域密着型金融推進計画」の進捗状況
(平成31年4月～令和2年3月)

会津信用金庫

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	具体的取組策	進捗状況
(1) 創業・新事業支援	① 創業・新事業案件の分析・助言および資金供給	・ 創業・新事業実行件数10先、実行金額241百万円
	② 外部機関や産学連携による創業支援	・ 会津美里町において創業支援セミナーの共同開催
	③ 地域イノベーションアドバイザー塾への派遣など 創業やベンチャー企業を支援できる人財の育成	・ 東北大主催「地域イノベーションアドバイザー塾」 へ1名派遣
(2) 成長支援	① ビジネスマッチング等による販路拡大支援	・ 「ビジネスマッチ東北2019」に参加(12団体) 商談成約3件 ・ 「2019“よい仕事おこし”フェア」に参加(6団体) 商談継続中6件
	② 若手経営塾による後継者育成支援	・ 経営塾セミナー3回開催
	③ 新成長分野や新規事業開拓等への支援	・ 医療介護分野：14件 626百万円
	④ 担保・保証に必要以上に依存しない融資の推進	・ 地域密着ローン実行：270件 1,195百万円 しんきんのか実行：12件 176百万円
(3) 経営改善支援	① 経営支援先に対する支援方法の決定	・ 平成31年度経営支援先5先を選定
	② 経営支援先の進捗状況把握と助言の実施	・ 実訪による実態把握と経営改善に向けたアドバイス
	③ 貸付条件変更先の経営改善計画進捗管理と助言の実施	・ 経営支援先128先に対し、経営改善に向けたアドバイスを実施
	④ 経営改善支援力(コンサルティング・目利き力)の養成	・ 業界団体主催「事業性評価のための目利き力実践研修」へ2名派遣 ・ 金庫内研修「企業分析研修会」16名受講 「目利き力養成講座(事業性評価)」14名受講
	⑤ 経営改善支援取組実績の公表	・ 平成30年度経営改善支援取組実績をホームページ等に公表
(4) 事業再生・業種転換支援	① 中小企業再生支援協議会等外部機関との連携による再生支援	・ 県中小企業再生支援協議会へ依頼(1先) ・ 中小企業診断協会(405事業)へ依頼(1先)
	② 再生支援先の進捗状況管理	・ 経営改善支援先と統合
(5) 事業の持続可能性が見込まれない企業への支援	① 外部機関との連携による廃業等への助言	・ 該当なし
(6) 事業承継支援	① 専門家や外部機関等との連携による事業承継相談会等の実施	・ 福島県事業引継ぎ支援センターと情報交換会

2. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的取組策	進捗状況
(1) 地域の面的再生	①地方版総合戦略推進への協力	・南会津町、信金中金との観光活性化調査の継続実施
	②商店街活性化支援	・秋山口信用金庫・鹿児島相互信用金庫との共催による「焼物展」を開催
	③ネットワークを活かした観光客誘致活動の推進	・自治体(福島県・会津若松市)と連携し、歓迎セレモニー等を開催(年間約580名)
	④地域貢献活動の実施	・寄付型福祉定期預金「育む」寄付金贈呈 ・「東北・夢の桜街道」児童絵画展の開催 ・学童野球大会の開催 ・文化講演会の開催 ・各種イベントへのボランティア協力(鶴ヶ城ハーフマラソン大会・会津絵ろうそくまつり)

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

項目	具体的取組策	進捗状況
(1) 地域や利用者に対する情報発信	①景況レポートの発行	・4回発行(VOL.51~VOL.54)
	②地域密着型金融の取組みに対する成果の公表	・地域密着型金融推進計画の進捗状況をホームページ等に公表
	③資産運用セミナーの開催	・資産運用セミナーの開催(39名参加)
	④マネースクールやインターンシップの実施	・マネースクール： 坂下東小(会津坂下町)5年生59名 会津支援学校高等部(会津若松市)13名 ・ジュニアインターンシップ： 一箕中学校(会津若松市)5名 ・1dayインターンシップ：大学生4名

4. 利便性の向上

項目	具体的取組策	進捗状況
(1) お客様満足度の向上	①モニターアンケートの実施	・モニター30名に対しアンケートを3回実施
	②お客様満足度アンケートの実施と結果の開示	・来店者973名に対するアンケート実施 ・集計結果と改善策をホームページ等で公開
	③苦情処理事例及び防止策の還元	・令和元年度苦情処理事例および防止策を営業店に還元(4件)
(2) ITの活用	①インターネット等の非対面チャネルの機能拡大	・各種商品のweb受付 (しんきん保証基金：156件、ジャックス：25件、信金ギャランティ：30件、クレディセゾン：7件) ・しんきん共同センターによる「しんきん通帳アプリ」システム提供開始
	②スマートフォン向けアプリバンキング等の導入による決済サービスの高度化	・㈱メルペイとの即時口座振替取扱開始 ・SSCにおける「参照系API」の取扱企業追加

経営改善支援の取組み実績

【平成31年4月～令和2年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数 A	うち 経営改善 支援取組み 先数 α	αのうち期 末に債務者 区分がラン クアップした 先数 β	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 γ	αのうち再 生計画を策 定している 全ての先数 δ	経営改善 支援取組 み率 α/A	ランクアッ プ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
正常先 ①	1,803	0	/	0	0	0.0%	/	-
要注意先 うちその他 要注意先 ②	271	3	0	2	1	1.1%	0.0%	33.3%
要注意先 うち 要管理先 ③	1	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先 ④	33	2	0	1	0	6.1%	0.0%	0.0%
実質破綻先 ⑤	27	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	7	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計(②～⑥の計)	339	5	0	3	1	1.5%	0.0%	20.0%
合計	2,142	5	0	3	1	0.2%	0.0%	20.0%

- (注) ・期初債務者数及び債務者区分は平成31年4月初時点で整理。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理する。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上。
 ・「αのうち再生計画を策定している全ての先数δ」には、金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業再生支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含む。